

2009年12月10日

住友生命保険相互会社

祝！第20回

2009年の世相を反映した

『創作四字熟語』50編

住友生命保険相互会社（社長 佐藤義雄）は、2009年の世相を的確に表現した『創作四字熟語』を広く一般から募集しました。

この企画が生まれたのは、今から19年前。1年の出来事を漢字四文字で振り返るという、いわば『ことばの遊び』を提唱したところ、多くの人々の共感を呼び、“その年に感じたことを漢字に託す”という全く新しい概念が誕生しました。

20回目というひとつの節目を迎える今回は、全国から6,085作品が寄せられました。

以下は、ご応募いただいた作品についての集計と審査結果です。

## 〔募集概要〕

募集期間 2009年10月1日～11月3日

有効作品数 6,085作品

募集地域 全国(47都道府県)

募集方法 ハガキ、当社規定の応募用紙、インターネット、携帯電話による応募。  
記入事項は、未発表の作品およびその読み方、元のことばと簡単な説明。

審査員 俵 万智(歌人)

### 作品応募者の内訳(複数回答)

全体	男性	女性	不明	～10代	20代	30代	40代	50代	60代～	不明
6,085	4,297	1,787	1	302	811	982	1,395	1,095	1,475	25
100.0	70.6	29.4	0.0	5.0	13.3	16.1	22.9	18.0	24.2	0.4

上段 = 作品数、下段 = 構成比(%)

## 〔作品傾向〕

### 応募作品の内容(ジャンル別)

- 1) 政治 (政権交代、鳩山首相、裁判員制度など) 1,991作品(32.7%)
- 2) 経済 (不景気、エコカー・エコポイント、高速料金など) 499作品(8.2%)
- 3) 社会 (新型インフルエンザ、薬物汚染、皆既日食など) 1,773作品(29.1%)
- 4) 国際情勢 (ノーベル平和賞、森林災害など) 203作品(3.3%)
- 5) 文化・スポーツ(野球、ゴルフ、陸上、映画など) 895作品(14.7%)
- 6) 流行・芸能 (タレント、ブーム、ヒット商品など) 724作品(11.9%)

## 〔今年の傾向〕

### 歴史的な政権交代 「政治」への関心高まる

今年、最も関心を集めたテーマは「政治」(32.7%)です。

8月の第45回衆院選では、国民の「一票両断」で歴史的な「政権好待」が実現しました。民主党は、小沢ガールズと呼ばれる「女子攻政」効果もあって大勝。真夏の日本は、セミも人も「民民是民」と沸きました。“友愛”を掲げる「愛夢総理」は、新内閣で「公費縮正」に着手するなど、早速「鳩世済民」に向けて動き出しています。

司法界では「司民参加」の裁判員制度が施行され、各地で「判官判民」の公判がスタートしました。私たちの社会常識の反映だけでなく、司法への理解・信頼の向上が期待されています。

### 新型インフルエンザに右往左往 どの薬局も「マスク売切れ」のはり紙が…

4月に発生した新型インフルエンザは、急速に世界に拡大し、警戒水準がみるみる引き上げられました。外は、「顔面緋白」の人だらけで、咳一つしようものなら「一咳触発」のピリピリムード…。人々の不安は高まるばかりです。やっと始まったワクチン接種も、優先順位が設けられ、多くの人々が「接種待腕」の状態です。

そして、もう一つ心配なことといえば「薬禍騒乱」。違法薬物の所持・販売・乱用等により、芸能人や学生が逮捕されるなど、その広がり深刻化しています。安易な好奇心で始める「危草添書」は、自分の身を滅ぼすだけ。健全な社会の実現を、心から願います。

7月には、46年ぶりの皆既日食を見ようと、多くの人々が南の島に赴きました。しかし、当日は天気に恵まれず、「晴れる！」と空に祈りながらの「皆祈日食」になったようです。

地上では謎の「変異無蜂」が起きました。一体ミツバチはどこに消えたのか…。激減の理由はわからぬまま、農作物への影響が心配されています。

### WBC連勝に歓喜 五輪招致の夢は2020年に繋ぐ

ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)では、原監督率いる“サムライジャパン”が見事に「二連咲勝」しました。決勝打を放ったイチロー選手は、レギュラーシーズンでも大リーグ史上初の9年連続200安打を達成し、「球史一朗」と称えられました。

パ・リーグでは、東北楽天が初のクライマックスシリーズ(CS)に進出。チームを導いた野村監督に、その采配と的確なボヤキへの「拍手売才」を送ります。

大阪の道頓堀川では、85年の阪神タイガース優勝時に投げ込まれた「川寝落惨」が、24年ぶりに引き揚げられました。ヘドロまみれになりながらも、その顔には優しい笑みが…。これで“サンダーズの呪い”も解けるといいですね。

ゴルフ界の“ハニカミ王子”は、史上最年少でマスターズに出場するなど大活躍。そのアグレッシブなプレーを「**一目速戦**」しようと、トーナメントには多くのギャラリーが集まりましたが、観戦マナーが大きな問題に…。楽しませてもらう私たちも、選手の力になるような応援を心がけたいものです。

8月には、ベルリンで世界陸上競技選手権大会が開催されました。注目の男子100m決勝では、ジャマイカのウサイン・ボルト選手が驚異の9秒58で世界新記録を達成。人類最速の「**電圧速帝**」に、世界中が沸きました。

2016年の五輪東京開催は、残念ながら「**五輪夢終**」となりましたが、2020年に向けた新たな挑戦が始まろうとしています。

### 核兵器なき世界を目指して オバマ米国大統領にノーベル平和賞

10月、米オバマ大統領に「**非核大賞**」が授与され、就任後すぐの受賞に「**迷平和賞**」?!と驚いた人も多かったようです。“核兵器なき世界”の実現に、大きな期待が集まります。

オーストラリアの夏は「**大暑豪暑**」となり、山火事が多発する事態に…。異常気象を止める方法はないのでしょうか。

アメリカでは、冬のハドソン川に旅客機が不時着する「**一機冬川**」の事故が発生しました。しかし、機長の冷静な対応により、乗員・乗客全員が無事に救助されています。まさに、“ハドソン川の奇跡”です！

はるか遠い国際宇宙ステーションでは、若田光一さんが138日にも及ぶ「**宇住生活**」を体験し、日本実験棟“きぼう”の完成に大きく貢献しました。

### 長引く不況 景気対策の効果はいかに?!

長引く不況により、雇用環境は厳しさを増しました。派遣切りや雇い止め、内定取消しに、多くの労働者が「**断雇反対**」の声を上げています。

一方で、さまざまな経済政策が実施されました。まずは、定額給付金の支給です。2兆円規模の家計支援は、家庭の「**給付円満**」にも貢献したことでしょう。そして、エコ製品の普及を促す「**環境車買**」と「**得己加減**」。景気だけでなく、環境への効果も注目されています。休日の高速道路は、ETC車割引制度で大きく様変わりしました。千円片手に「**遠奔千走**」と出かけても、予想以上の「**千車万列**」には閉口してしまいます。特に、ゴールデンウィークと「**秋休五日**」の大渋滞は、ドライバーを疲労困憊させました。

個人消費の盛り上げ役は、“国”だけではありません。百貨店や量販店が実施した下取りセールは反響を呼び、高い「**下取宣効**」を発揮しました。激安ジーンズ競争の「**G販沈価**」も、節約志向の消費者に大いに歓迎されました。

## 突然の別れ 永遠のスーパースターを悼む

今年は、文化・芸術の分野で多くの才能が開花しました。囲碁の井山裕太八段は、20歳で最年少名人に。まさに「**棋士界星**」です。アメリカで開催された、“ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール”では、辻井伸行さんが見事な「**鍵盤指舞**」で優勝を果たしました。ハンディを乗り越えるその姿に、多くの人が感動し、勇気を与えられたようです。

『放浪記』主演2000回の快挙を成し遂げた森光子さんは、国民栄誉賞を受賞。今では見ることができなくなったあの名物シーンも、「**前転表彰**」を引き寄せたのかもしれない。

NHK大河ドラマの「**天地聡童**」こと加藤清史郎くんは、その後もCMやドラマにひっぱりだこ。名台詞、「わしはこんなとこ、来とうはなかった」のシーンに、涙を流した人も多かったのではないのでしょうか？

お笑い芸人のイモトアヤコさんも頑張りました！テレビ番組で、126.585キロのマラソンに挑戦し、その「**消眉之走**」には大きな拍手が送られました。さすが“珍獣ハンター”。体を張っています。

「**舞消寂尊**」のニュースは世界中を駆け巡り、「あの華麗な舞をもう見るできない」と、多くのファンを悲しませました。音楽活動だけでなく、子どもたちや地球環境のために献身的なチャリティー活動をされるなど、マイケル・ジャクソンさんは本当に偉大なスーパースターです。ご冥福を、心よりお祈りいたします。

## アカデミー外国語映画賞に『おくりびと』

爆発的に広まった“仏像ブーム”。その火付け役となった阿修羅像が、東京国立博物館をはじめ、各地を巡回し、参拝客はその美しい姿に「**阿美共感**」しました。

代表的なもう一つのブームが“歴女”で、戦国武将を「**恋愛対将**」とする女性が増えています。一方、控えめな「**恋愛草男**」がクローズアップされるなど、若者たちの恋愛事情は複雑ですが、結婚に向けた「**始終婚活**」は盛んに行われています。

“本”では村上春樹さんの小説が話題に。しかし、売切れ続出の事態には「**一Q入困**」してしまいます。また、「**案外誤読**」と勉強した人も多く、漢字本もベストセラーになりました。

映画界に朗報！米アカデミー賞の外国語映画賞に『おくりびと』が選ばれ、多くの人が「**映画棺賞**」しました。

\*\*\*\*\*

おかげさまで、この『創作四字熟語』も20回目を迎えることができました。次の10年も人々が平和に暮らし、ユーモアあふれる楽しい作品に恵まれますように。引き続き、応援をよろしく願いいたします。

以上

## 優秀作品 10 編

(敬称略・順不同)

とおほんせんそう  
**遠奔千走**  
(東奔西走)

土日休日の高速道路料金が遠くまで走っても千円に！！

静岡県・相曾 雅晴 ( 61 歳 )

しゅうきゅういつか  
**秋休五日**  
(週休二日)

今年の秋の連休は5日間のシルバーウィークとなりました。

神奈川県・山口 則彦 ( 43 歳 ) 神奈川県・青沼 仁 ( 36 歳 )

いっぴょうりょうだん  
**一票両断**  
(一刀両断)

国民一人ひとりの一票が政権を代えた。

宮崎県・岩切 富士夫 ( 57 歳 )

しみんさんか  
**司民参加**  
(市民参加)

裁判員制度始まる。

岡山県・須々木 伸介 ( 40 歳 )

がんめんそうはく  
**顔面総白**  
(顔面蒼白)

新型インフルエンザが広がった。初夏のころ、どの顔にも白いマスク、マスク。

京都府・上原 立 ( 51 歳 ) 兵庫県・水野 泰男 ( 75 歳 )  
愛知県・辻 紀子 ( 35 歳 )

やっかそうらん  
**薬禍騒乱**  
(百花繚乱)

クスリの問題が次々と発覚し、大騒ぎになりました。

石川県・吉川 敦 ( 40 歳 )

しじゅうこんかつ  
**始終婚活**  
(死中求活)

今年は良くも悪くも婚活の話題がメディアを騒がせました。

埼玉県・清水 智幸 ( 28 歳 )

ひかくたいしょう  
**非核大賞**  
(比較対象)

「核なき世界」を目指すオバマ大統領にノーベル平和賞。

三重県・久保田 尚 ( 44 歳 ) 京都府・上原 立 ( 51 歳 )  
熊本県・高浜 智成 ( 41 歳 )

ごりんむしゅう  
**五輪夢終**  
(五里霧中)

東京、2016年のオリンピック誘致の夢ならず。

北海道・山重 真一 ( 54 歳 ) 東京都・松本 一美 ( 63 歳 )

でんあつそくてい  
**電圧速帝**  
(電圧測定)

ボルト選手、100m世界最速。

広島県・宮地 正 ( 59 歳 )

## 入選作品 40 編

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
政治	給付円満 きゅうふえんまん	定額給付金で久しぶりの家族サービス。これで少しは夫婦円満になった！？ 大阪府・山野 大輔 (34歳)	夫婦円満
	公費縮正 こうひしゅくせい	鳩山新内閣に変わった今こそ、国の予算を引き締めてほしい。 熊本県・深浦 優也 (25歳)	綱紀肅正
	判官判民 はんかんはんみん	裁判官と裁判員が結論を出す裁判員制度スタート。 神奈川県・大森 俊二 (76歳)	半官半民
	女子攻政 じょしこうせい	この夏の総選挙で小沢ガールズといわれる女性候補が全国で大健闘、民主党大躍進の原動力に。 京都府・吉岡 正博 (53歳)	女子高生
	民民是民 みんみんぜみん	夏の総選挙では民主党旋風が巻き起こり、選挙区・比例区とも大勝し(民・民)、国民は政権交代を是認(是・民)した。 東京都・松本 一美 (63歳) 神奈川県・鈴木 茂 (60歳) 東京都・桐山 榮壽 (52歳)	ミンミン蟬
	政権好待 せいけんこうたい	新政権による世情の好転を期待します。 静岡県・野田 行男 (81歳) 京都府・吉岡 正博 (53歳)	政権交代
	愛夢総理 あいむそうり	「友愛」を夢に鳩山総理大臣が誕生。 神奈川県・青沼 仁 (36歳)	アィム ソーリー
	鳩世済民 きゅうせいさいみん	国民の大きな期待を担った鳩山内閣は、不況・少子化・環境破壊等の世を救えるか！？ 岐阜県・神谷 マサ子 (57歳) 大阪府・今西 博明 (49歳)	救世済民
経済	断雇反対 だんごはんたい	「内定取消し」「派遣切り」「雇い止め」。 急激な業績悪化に正社員までも・・・もう止めてほしい。 青森県・池田 毅 (56歳)	断固反対
	環境車買 かんきょうしゃかい	環境に配慮して、ハイブリッドカーを購入する人が増えています。 神奈川県・山口 則彦 (43歳)	環境社会
	得己加点 えこかてん	エコポイント制度でエコ家電を買うと、ポイントが付いて得をする。 埼玉県・斉藤 健司 (40歳)	エコ家電
	G販沈価 じーばんちんか	千円を切る低価格ジーンズが次々と売り出された。 東京都・山本 桂子 (46歳)	地盤沈下
	千車万列 せんしゃばんれつ	「1000円高速」の導入により、道路が大渋滞する。 東京都・中橋 直子 (32歳)	千差万別
下取宣効 かとりせんこう	今年はデパートや衣料品店で積極的に下取りセールが行われ、売上増大やリサイクルに宣伝効果が出ています。 愛知県・古川 明夫 (61歳)	蚊取線香	

## 入選作品 40 編

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
社 会	一咳触発 いっせきしょくはつ	ゴホンとひとつ咳をするだけで、周りがいるめきたつ。 山梨県・小林 桂樹 (46歳)	一触即発
	接種待腕 せつしゅまつわん	新型インフルエンザの予防接種は順番待ち。 東京都・山本 桂子 (46歳)	切齒扼腕
	変異無蜂 へんいむほう	農作物などの授粉に必要なミツバチが「大量失踪」。 原因不明の異常事態が発生。 青森県・池田 毅 (56歳)	天衣無縫
	皆祈日食 かいきにつしよく	皆既日食が見られる予定でしたが、天気が悪く、晴れ間が出るように祈りながら空を眺めていました。 愛知県・古川 明夫 (61歳) 千葉県・石原 正雄 (63歳)	皆既日食
	危草添害 きそうてんがい	危ない草(麻薬)にはトラブルが付き物です。 愛知県・鈴木 宜範 (44歳)	奇想天外
国 際 情 勢	述平和賞 のべるへいわしょう	述べただけでノーベル平和賞！? 東京都・野本 とし夫 (58歳) 大阪府・浅野 敬一 (44歳)	ノーベル平和賞
	大暑豪暑 たいしょごうしょ	オーストラリア、記録的な猛暑で大規模山火事多数発生。 岡山県・須々木 伸介 (40歳)	大所高所
	一機冬川 いっきとうせん	冷たい川に飛行機が着水。全員生存！ハドソン川の奇跡。 東京都・野本 とし夫 (58歳)	一騎当千
	宇住生活 うじゅうせいいかつ	若田さん、国際宇宙ステーションで4ヵ月半の長期滞在を経験。 京都府・吉岡 正博 (53歳)	宇宙生活
文 化 ・ ス ポ ー ツ	一Q入困 いちきゆうにゆうこん	『1Q84』売れに売れて、一時は入手困難に。 東京都・山本 桂子 (46歳)	一球入魂
	二連咲勝 にれんさくしょう	日本がWBC二連覇達成。 山形県・福田 萌瑚 (14歳)	一蓮托生
	球史一朗 きゅうしいちろー	WBC優勝、200本安打等々、現役でありながら伝説となっているイチロー選手は日本野球史そのもの。 京都府・小島 潤 (27歳)	九死一生
	映画棺賞 えいがかんしょう	映画『おくりびと』が米アカデミー外国語映画賞受賞。 北海道・山重 真一 (54歳)	映画鑑賞
	川寝落惨 かわねるおちさん	カーネルおじさん。無惨な姿で24年ぶりに救出。 東京都・野本 とし夫 (58歳)	カーネルおじさん

## 入選作品 40 編

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
文 化 ・ ス ポ ー ツ	<b>阿美共感</b> あびきょうかん	国宝阿修羅展が連日大入り。阿修羅像の美しい姿に誰もが感銘を受けた。 東京都・山本 桂子 (46歳)	阿鼻叫喚
	<b>棋士界星</b> きしかいせい	20歳の井山八段が、最年少名人となった。「棋士界の星」誕生である。 千葉県・石原 正雄 (63歳)	起死回生
	<b>拍手克才</b> はくしゅかつさい	わずか4年で楽天を強くした野村克也監督の才能に拍手を送りたい。 大阪府・森脇 尚志 (39歳)	拍手喝采
	<b>一目遼戦</b> いちもくりょうせん	石川遼選手を一目見ようとファンが押しかけ、騒然となる。 新潟県・橋立 英樹 (42歳) 奈良県・鈴木 陽一 (68歳)	一目瞭然
	<b>前転表彰</b> ぜんてんひょうしょう	女優業一筋、89歳の森光子さん国民栄誉賞受賞。おめでとうございます。 埼玉県・吉原 正夫 (62歳)	全店表彰
	<b>鍵盤指舞</b> けんぱんゆびまい	ハンディを見事に乗り越えて、「ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール」で優勝の快挙を成し遂げた辻井伸行さんに世界中が沸いた。 京都府・吉岡 正博 (53歳)	大盤振舞
流 行 ・ 芸 能	<b>消眉之走</b> しょうびのそう	100キロマラソンに挑戦したイモト。 太い眉が売りでしたが、懸命に走るうちに眉が消えていきました。 愛知県・辻 紀子 (35歳)	焦眉之急
	<b>舞消寂尊</b> まいきえるじゃくそん	マイケル・ジャクソンさん死去。もう華麗な舞いが見られないのはとても寂しい。 尊い人を亡くしてしまった。 山口県・佐々木 康之 (42歳)	マイケル・ジャクソン
	<b>恋愛草男</b> れんあいそうだん	草食系男子が増え、恋愛事情も変化。 新潟県・橋立 英樹 (42歳)	恋愛相談
	<b>恋愛対将</b> れんあいたいしょう	歴女ブーム。戦国時代の武将にハマる女性たちがたくさんいた。 福島県・斎藤 政弥 (35歳)	恋愛対象
	<b>天地聡童</b> てんちそうどう	大河ドラマ『天地人』で、立派に子役を演じた加藤清史郎くんがCM出演等で人気者に。 山口県・原野 秀敏 (37歳)	天地創造
	<b>案外誤読</b> あんがいごどく	読めそうで読めない漢字。本に、ゲームに、クイズ番組…流行りました。 東京都・岩瀧 悦子 (49歳)	天涯孤独

## 審査員コメント

### 俵 万智（歌人）

説明や元の四字熟語を読まなくても、ぴぴぴっとわかるのが、よくできた創作四字熟語といえます。それに加えて、今年らしいできごとをとらえていること。その条件をクリアした、そしてユーモアあふれる作品が、今回もたくさん寄せられました。

ちょっと驚いたのが「<sup>でんあつそくてい</sup>電圧速帝」。これ、ボルト選手のことだとわかるまで、やや時間がかかりましたが、こういうヒネリなら大歓迎です。新機軸も出つくしたかと思っていきましたが、まだまだ創意工夫の余地があるんですね。「<sup>とおほんせんそう</sup>遠奔千走」や「<sup>ごりんむしゅう</sup>五輪夢終」は、元の四字熟語とあわせて読むと、いっそう味わいが深まります。

これまで多く見られた、不景気や少子高齢化をテーマにしたものが意外と少なかったのですが、これはもう「今年の」現象というには、当たり前になってしまったということなのかもしれません。

月	主な出来事	作品例
1	東京・日比谷公園「派遣村」開設から4日目。170人が生活保護申請。 大河ドラマ「天地人」放送開始。歴女ブームに拍車。 NYのハドソン川に旅客機不時着。邦人2人含む155人が全員救出。	断崖反対(だんごはんたい) 恋愛対将(れんあいいたいしょう) 一機冬川(いっきとうせん)
2	オーストラリアの森林火災、過去最悪の被害に。 「おくりびと」が米アカデミー賞外国語映画賞を受賞。	大暑豪暑(たいしょごうしょ) 映画棺賞(えいがかんしょう)
3	道頓堀川で、85年の阪神優勝時に投げ込まれたカーネル人形が見つかる。 衣料品店「ジーユー」で990円ジーンズ発売。 地方高速道路、週末上限1000円で乗り放題のETC割引スタート。  「定額給付金」順次支給開始。 「侍ジャパン」WBC2連覇達成。 興福寺創建1300年記念、「国宝 阿修羅展」が東京国立博物館で開催。	川寝落惨(かわねるおちさん) G販沈価(じーばんちんか) 遠奔千走(とおほんせんそう) 千車万列(せんしゃばんれつ) 給付円満(きゅうふえんまん) 二連咲勝(にれんさくしょう) 阿美共感(あびきょうかん)
4	家電量販店や大手流通業で下取りセール相次ぐ。 農水省が21都県でミツバチ不足を確認。農作物の生育に影響。 社会現象を受けて、テレビドラマ「婚カツ!」が放送開始。 新型インフルエンザ発生。警戒水準初の「5」に。世界的大流行迫る。	下取宣効(かとりせんこう) 変異無蜂(へんいむぼう) 始終婚活(しじゅうこんかつ) 一咳触発(いっせきしょくはつ) 顔面総白(がんめんそうはく)
5	省エネ家電の購入を促す「エコポイント制度」がスタート。 裁判員制度スタート。  村上春樹さん新作「1Q84」が発売開始。売り切れ続出。	得己加点(えこかてん) 司民参加(しみんさんか) 判官判民(はんかんはんみん) 一Q入困(いちきゅうにゅうこん)
6	漢字本「読めそうで読めない間違いやすい漢字」が上半期ベストセラー第1位。 辻井伸行さんが米国際ピアノコンクールで日本人初優勝。 米歌手マイケル・ジャクソンさん急死。 環境対応車購入の「エコカー補助制度」、申請受付スタート。	案外誤読(あんがいごどく) 鍵盤指舞(けんぱんゆびまい) 舞消寂尊(まいきえるじゃくそん) 環境車買(かんきょうしゃかい)
7	舞台「放浪記」主演2000回の快挙。森光子さん、国民栄誉賞受賞。 ゴルフの全英オープン選手権が開幕。石川遼選手が日本人史上最年少で出場。 46年ぶりに皆既日食。硫黄島で観測、悪石島は雨。 若田光一さん、地球に帰還。日本人初の長期滞在任務で宇宙滞在138日。	前転表彰(ぜんてんひょうしょう) 一目遼戦(いちもくりょうせん) 皆祈日食(かいきにっしょく) 宇住生活(うじゅうせいかつ)
8	合成麻薬や覚せい剤使用の疑いで芸能人の逮捕が相次ぐ。 ウサイン・ボルト選手が世界陸上男子100mで9秒58の世界新。 今年上半年、大麻事件が過去最多。警察庁発表。 第45回衆院選挙、民主党が圧勝。政権交代が確定。  人気お笑い芸人のイモトアヤコさんがTV番組で約126kmを完走。	薬禍騒乱(やくかそうらん) 電圧速帝(でんあつそくてい) 危草添害(きそうてんがい) 一票両断(いっぴょうりょうだん) 民民是民(みんみんぜみん) 政権好待(せいけんこうたい) 消眉之走(しょうびのそう)
9	人気子役の加藤清史郎くん、デビュー曲「かつおぶしたよ人生は」発売。 イチロー選手、9年連続200安打達成。大リーグ史上初。 第93代首相に民主党の鳩山由紀夫氏。民、社、国民の連立内閣発足。  秋の大型連休「シルバーウィーク」スタート。各交通機関・高速道路は混雑。 小沢ガールズら新人議員が初登院。	天地聡童(てんちそうどう) 球史一朗(きゅうしいちろう) 愛夢総理(あいむそうり) 鳩世済民(きゅうせいさいみん) 秋休五日(しゅうきゅういつか) 女子攻政(じょしこうせい)
10	2016年夏季五輪リオ開催決定。東京は落選。 プロ野球、楽天がクライマックスシリーズへ。球団創設5年目で初。 オバマ米大統領にノーベル平和賞。「核なき世界」と「対話」を評価。  囲碁、20歳の井山裕太八段が最年少名人に。 新型インフルのワクチン接種開始。まず医療従事者約100万人に。	五輪夢終(ごりんむしゅう) 拍手克才(はくしゅかつさい) 述平和賞(のべるへいわしょう) 非核大賞(ひかくたいしょう) 棋士界星(きしかいせい) 接種待腕(せっしゅまつわん)
11	政府の行政刷新会議で来年度予算の無駄を洗い出す「事業仕分け」開始。 「草食男子」が新語・流行語大賞にノミネート。	公費縮正(こうひしゅくせい) 恋愛草男(れんあいそうだん)